



講座

新連載の
ご執筆者から

会社法判例——より深く学ぶ、考える

東京大学教授

田中 亘

TANAKA Wataru

同志社大学教授

白井正和

SHIRAI Masakazu

弁護士

久保田修平

KUBOTA Shuhei

弁護士

内田修平

UCHIDA Shuhei

近年、会社法の領域では、毎年のように重要な判例が登場しています。しかし、標準的な教科書・体系書、あるいは百選等の学習者向け教材は、紙幅の制約から、個々の判例の説明はごく簡単なものとなりがちであり、学習者が理解に困難を来す場合が少なくありません。また、判例に現れた法律問題を考える上では、関連する法令の知識だけでなく、背景となる会社実務についての知識・理解が必要とされる場合もあります。

本企画は、このような問題意識から、会社法の重要な判例について、1つのテーマについて会

社法学者と法曹実務家の2名に執筆をお願いし、既存の学習者向け教材では十分に掘り下げられていない論点について、理論と実務の双方から突っ込んだ検討を行うことにしています。これにより、読者が会社法判例についてより深く学び、考える契機となれば幸いです。